

# 男子第 64 回・女子第 55 回令和 7 年度 西日本学生ハンドボール選手権大会 大会要項

- 【大会要項大会名】 男子第 64 回・女子第 55 回 令和 7 年度西日本学生ハンドボール選手権大会
- 【主 催】 一般社団法人全日本学生ハンドボール連盟
- 【主 管】 九州学生ハンドボール連盟 福岡県ハンドボール協会
- 【後 援】 公益財団法人福岡県スポーツ協会 公益財団法人福岡市スポーツ協会 福岡市
- 【協 賛】 株式会社モルテン
- 【開催期日】 男子 令和 7 年 8 月 12 日（火）～17 日（日） 6 日間  
女子 令和 7 年 8 月 13 日（水）～17 日（日） 5 日間
- 【会 場】 令和 7 年 8 月 12 日（火）～17 日（日） 6 日間 福岡市民体育館  
令和 7 年 8 月 12 日（火）～16 日（土） 5 日間 福岡市総合体育館（照葉積水ハウスアリーナ）
- 【試合形式】 男子：予選リーグ（12 日・13 日・14 日）、決勝トーナメント（15 日・16 日・17 日）  
4 チームによる 8 ブロックの予選リーグで 1 位が決勝トーナメント進出  
女子：予選リーグ（13 日・14 日・15 日）、決勝トーナメント（16 日・17 日）  
4 チームによる 4 ブロックの予選リーグで 1 位が決勝トーナメント進出  
3 位決定戦は行わない（ただし、両チーム 3 位とし準決勝で優勝チームに敗れたチームを第 3 シードとする）。  
試合終了後に同点の場合、リーグ戦は延長を行わない。  
決勝トーナメント 1 回戦、準決勝は第 1 延長まで行い、第 1 延長でも同点の場合は 7 m コンテストで勝敗を決する。  
決勝は、第 2 延長まで行い、第 2 延長でも同点の場合は 7 m コンテストで勝敗を決する。  
なお、7 m コンテストは 5 名で行い、それでも勝敗が決しない場合はサドンデスで行う。

## 【インカレ出場決定戦】

男子予選リーグ 8 ブロックで 2 位となったチーム同士が、抽選にて対戦し、勝利した 4 チームが全日本インカレ出場権を得る。

## 【リーグ戦の順位決定方法】

- A、勝ち点制（勝＝2 点・引き分け＝1 点・負＝0 点）で、勝ち点の多いチームを上位とする。
- B、勝ち点と同数である場合、当該チームの対戦の勝者を上位とする。
- C、該当チーム間の試合の総得点・総失点の差で多いチームを上位とする。
- D、該当チーム間の総得失点差が同数の場合、総得点の多いチームを上位とする。
- E、すべての試合の総得点・総失点の差で多いチームを上位とする。
- F、総得失点差が同数の場合、総得点の多いチームを上位とする。
- G、上記すべて同数（対戦者間引き分け）の場合、抽選により決定する。

## 【競技に関する事項】

競技規則 2025 年度（公財）日本ハンドボール協会競技規則に則って行う。  
パワーパンツ、アンダーシャツ、サポーター等の取り扱いについては、（公財）日本ハンドボール協会 HP に掲載の「服装や保護を目的とした装具に関する規定」を適用する。  
試合球 モルテン社製ハンドボール A5000（男子 3 号球、女子 2 号球）を使用する。  
参加資格 （公財）日本ハンドボール協会のマイハンドボールを通して、令和 7 年度登録を完了し、全日本学生ハンドボール連盟に登録済みの大学男女のチームで、西日本地区学連（東海、関西、中四国、九州）より推薦されたチームであること。また、構成員（選手・役員）の個人としても全員、（公財）日本ハンドボール協会及び全日本学生ハンドボール連盟の令和 7 年度登録を完了していなければならない。

## 各地区学連の推薦枠（数字はチーム数）

- 《男子 32 チーム》 東海学連 7、関西学連 13、中四国学連 5、九州学連 7（開催地枠 1 を含む）  
《女子 16 チーム》 東海学連 3、関西学連 7、中四国学連 2、九州学連 4（開催地枠 1 を含む）

- 【参加人数】 ①選手は、1チーム25人のエントリーで、ベンチ入りは16名までとする。  
背番号は、1～99番まで使用できる。ただし、ユニフォームに貼り番はできない。  
②役員は1チーム6名までエントリーすることができ、ベンチ入りは5名までとする。  
③各チームは、引率責任者に引率され大会に参加すること。  
引率は大学の専任教職員または、部長が任命したものであること。引率責任者が未登録者の場合はベンチ入りできないが、試合会場内において、応急時等の場合、速やかに対応できるように待機しておかなければならない。

- 【参加料】 男子：1チーム90,000円（空調代を含む）  
女子：1チーム70,000円（空調代を含む）

**7月10日（木）**を期限として下記、振り込み先まで振り込むこと  
振込代金は、参加料と保険料の合計です。必ず大学名（男女の別を明記）で振り込むこと。

十八親和銀行 塩原（シオバル）支店 普通口座 2710631  
九州学生ハンドボール連盟 会計 政田佳之（マダ ヨシキ）

- 【申込み方法】 申し込みファイル一式は福岡県ハンドボール協会ホームページ内の学連ページよりダウンロード可能です。

**様式Ⅰ**・・・大会申込書

1部をプリントアウトし、大学承認印（個人印ではなく大学公認印）を押印の上、所属の地区学連事務局へ郵送する（所属学連が定めた期日までに郵送すること）。その後、各地区学連事務局は、申込書を取り纏め、個人登録等の内容を確認の上、**7月10日（木）**までに必着するように全日本学連事務局に郵送すること。

送付先：〒106-0044 東京都港区東麻布2-2-1-2 （一社）全日本学生ハンドボール連盟事務局

**様式Ⅱ**・・・①②③プログラム原稿用ファイル

**集合写真**・・・なるべく余分な背景を少なく写し、大きなサイズのまま貼り付けてください

**様式Ⅲ**・・・引率責任者届

**様式Ⅳ**・・・傷害保険加入者名簿

**様式Ⅴ**・・・銀行振込確認書

\*様式Ⅰ、Ⅱ①②③、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴ、集合写真貼り付けシートは1つのファイル（一式）となっています。

**7月10日（木）**までに大会事務局へ送信してください。**発信者の情報（大学名、名前）を必ず記載**してください。

大会事務局 〒813-8503 福岡県福岡市東区松香台2-3-1 九州産業大学 人間科学部 安達隆博研究室気付  
九州学生ハンドボール連盟事務局 kyushugakuseihandball@gmail.com

- 【申込期日】 申込及び振込期日は、令和7年7月10日（木）とする。  
各地区学連から（一社）全日本学連事務局への提出締切は7月10日（木）です。参加料及び傷害保険料の合計を上記の口座にお振込み下さい。

- 【組み合わせ】 組み合わせ抽選は6月14日（土）に主催者が行い、（公財）日本ハンドボール協会および福岡県ハンドボール協会ホームページ内学連ページにて公開する。

- 【諸会議】 実施しない。なお、大会注意事項などの資料は事前に書面で通知する。

- 【開会式閉会式表彰式】 ①開会式 実施しない。  
②閉会式・表彰式 8月17日（日）すべての競技決勝終了後に行う。  
\*男女3位チームの表彰は準決勝終了後にそれぞれ行う。

- 【宿泊】 株式会社シンファート（担当者：宮本）  
電話06-6192-8790 FAX06-7635-8518  
携帯電話080-1449-5466  
E-mail：miyamoto@sinfart.co.jp に連絡、相談して確保すること  
（お盆の時期のため、宿泊手配は困難極まること予想されます。斡旋業者をできるだけ利用してください）。

- 【傷害保険】 本大会に参加するチーム構成員（選手・学生役員は全員。学生以外の役員等は任意。）は、以下により必ず傷害保険に加入しなければならない。保険料（掛け金）は1名500円で大会参加料とともに期日までに納入すること。
- ①保険期間 令和7年8月11日（土）～17日（日） 7日間
  - ②補償内容 死亡保障 1,000万円（後遺症は程度に応じて死亡保障の4～100%）  
入院日額 5,000円 通院日額 3,000円  
※傷害危険補償特約・往復途上傷害危険補償特約・熱中症危険補償特約  
細菌性食中毒補償特約
- ※事故発生から30日間以内に③の担当者に連絡すること。治療費の領収証等を必ず保管しておくこと。
- ③引受業者 AIG 損害保険株式会社 担当者：別府辰貴 携帯電話：090-3017-8121  
e-Mail: Tatsuki.beppu@aig.co.jp

- 【その他】
- ①試合で登録しベンチに入る者は、必ず（公財）日本ハンドボール協会登録証を持参、トス時に提出すること。
  - ②ユニフォームはCP用/GK用をそれぞれ2色（合計4色）以上用意すること。
  - ③シューズは屋内、屋外それぞれの専用シューズを必ず準備すること。
  - ④両面テープのみ使用可とする。（松やに、粘着スプレー類等の使用厳禁。）
- ※通常、練習で松やにを使用しているチームは、インシューズの靴底を松やにクリーナーで清掃した上で参加してください。
- また、アップで使用するボールは、松やにの付着していないボールを用意してください。
- ⑤大会参加に際しては、健康管理、身体状況、その他各自の自己管理において参加すること。  
主催、および主管団体はその責を一切負わない。
  - ⑥顔面プロテクターについては、大会申込時に写真添付の上、大会本部に使用許可を申請すること。  
なお、直前のケガの場合は別途受け付ける。
  - ⑦本大会は、ドーピング防止活動に賛同し、積極的にその活動を行う。

- 【ドーピング】
- ①本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会です。
  - ②本競技会参加者（18歳未満の競技者を含む。以下同じ）は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従い、ドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなします。18歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなします。
  - ③本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規程違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規程違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意して下さい。
  - ④競技会・競技会外検査を問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技・運動終了後、2時間の安静が必要となるので留意して下さい。
  - ⑤日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト（<http://www.playtruejapan.org>）にて確認してください。
  - ⑥大会参加時はもとより平素からアンチ・ドーピング教育に取り組んでいただきますようお願いいたします。

問い合わせ先 〒813-8503  
福岡県福岡市東区松香台2-3-1 九州産業大学 人間科学部 安達隆博  
(九州学生ハンドボール連盟理事長) kyushugakuseihandball@gmail.com